

ピアホームだより

2010. 12. 7

日本病院・地域精神医学会に参加して

11月5日(金)・6日(土)の2日間にわたり、第53回日本病院・地域精神医学会総会が開かれました。今回は、東京開催で、事務局は成増厚生病院でした。

昨年、グループホーム(GH)開始とともに、学会会員となり、論文発表の機会を窺っていたのですが、2年目に東京で開催という良いめぐりあわせになりました。

論文は、グループホームのこれまでの経緯を述べ、経験した症例についてコメントすることと、当グループホームの方針とその成果について触れたものです。

抄録を作成し、事務局に送った段階では、論文の体をなしていないと却下されたのですが、多少修正し、地域の社会復帰施設とし

てグループホームを知ってほしいとの考えを添えて再提出したところ受理されました。

論文は、白石先生にも見ていただき、内容・表現の吟味をしました。とりあえず、内輪の評価は分りやすかったとのことでホッとしています。

当アドボケイト会は家族経営で、厳しい現実がありますが、学会発表がプラスに働くことを願っています。ささやかな経験ですが、家族の思いもせて、常に問題意識を持って社会に発言し続けていきたいと思えます。

12月の行事

<12月11日>NPO法人アドボケイト
会理事会

<12月21日>ピアホームⅡミーティング

<12月25日>ピアホームⅠクリスマス
会

世話人体制について

11月より、新しく非常勤世話人として秋月さんに勤務して頂けるようになりました。今後の勤務体制は、次ようになります。

勤務時間：15:00～18:30

比嘉さん：月・火・水・金

秋月さん：水・木・金・土

秋月さんは、皆さんの新たな相談相手として大いに活用ください。通常は、主に食事やお部屋の整理を中心にお世話して頂きます。ピアホームⅠでは、水曜日は、食事の個別指導(メニューを考える、買い物、調理)、木曜日は共有部屋での食事(自由参加)という形から出発します。

はじめまして—新しい非常勤です

秋月美紀

私は今まで認知症の方々と向き合う仕事をしてまいりました。

年齢を重ねて認知症になった方、三十代、四十代の若さで発症された方々とお付き合いする中で、人の心と深く関わりたいと思い、心理カウンセリング技法を学びました。

グループホームの皆様が少しでも安心できる存在になれるように、お一人お一人との交流を大切にしていきたいと願っております。宜しくお願い致します。